

2024年度事業報告書

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

1. 事業目的

音楽活動の実施と助成、音楽を学ぶ学生に対する奨学援助等を行い、もって我が国の音楽文化の普及と発展に寄与することを目的とする。

2. 当年度の事業

「音楽文化の普及」及び「音楽文化の発展」の観点から各種事業を実施した。

(1) 音楽文化の普及 【聴衆の拡大】

以下の事業を通じて、音楽に親しむ人を増やし、音楽文化の普及を図った。

- ・音楽活動への助成
- ・ロームシアター京都「ミュージックサロン」での事業の実施
- ・ローム ミュージック フェスティバルの開催
- ・ローム ミュージック ファンデーション設立30周年事業の開催
- ・「嵯峨ホール」事業の実施
- ・Ken Sato Memorial Concert の開催
- ・新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室への助成
- ・日本フィル<小林研一郎/指揮>コンサートへの助成
- ・日本フィル夏休みコンサートへの助成
- ・日本フィル エデュケーション・プログラムへの助成
- ・小林研一郎指揮ロンドンフィルハーモニー管弦楽団 CD 発行への助成
- ・音楽情報「ローム クラシック サイエンス」のメディアへの掲載

また、当年度は新たに以下を実施した。

- ・RMF&山田和樹 グローバル プロジェクトの実施

(2) 音楽文化の発展 【音楽家の育成】

以下の事業を通じて、若い音楽家の育成に力を入れ、音楽文化の発展を図った。

(過去に支援した音楽家「ローム ミュージック フレンズ[※]」：5,023名/2025年3月現在)

- ・ローム ミュージック セミナーの開催
- ・京都・国際音楽学生フェスティバルの開催
- ・ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサートの開催
- ・「小澤征爾音楽塾」公演の共催
- ・奨学援助
- ・教育機関へのピアノ寄贈事業の実施

※ローム ミュージック フレンズとは若い音楽家の育成を図る事業で関わった音楽家。

奨学生、音楽在外研究生、音楽セミナー受講生、ローム ミュージック セミナー受講生、京都・国際音楽学生フェスティバル出演者、RMF&山田和樹グローバルプロジェクト参加者、小澤征爾音楽塾塾生

3. 事業の概要

公益目的事業1<音楽に関する公演等の実施及び助成>

(1) ローム ミュージック セミナーの開催

若い音楽家の育成をより充実させるため、国内外で活躍するローム ミュージック フレンズを講師としたセミナーを開催した。講師に迎えた宮田大は自身の留学やコンクールでの経験など豊かな国際経験を基にした実践的なレッスンを実施するため、受講生は密度の濃いレッスンを受けることができた。本セミナーの最終日には成果発表のコンサートを行い、受講生のソロ、アンサンブルに加え、講師である宮田大の演奏を行った。

① ローム ミュージック セミナー2024<宮田大・チェロクラス>

指導講師 チェロ 宮田 大
(2010～2012年度 公益財団法人 ローム ミュージック ファン
デーション奨学生、2003・2004年 小澤征爾音楽塾塾生)

受講生 5名

開催時期 セミナー 2024年8月5日(月)～8月9日(金)(5日間)

コンサート 2024年8月10日(土)

開催場所 ロームシアター京都 サウスホール(京都府)

※コンサートは映像配信を実施。

(2) 音楽活動への助成<公募>

音楽文化の普及のため、音楽に関する公演等に対する助成を行った。助成は公募により受け付け、選考委員会にて選考審査を実施した。

また、助成金は1件あたり250万円を上限に支給した。

①音楽に関する公演他への助成 79件 (2024年：72件、2025年：7件)

独奏・室内楽 33件 (2024年：31件、2025年：2件)

オーケストラ・オペラ・音楽祭 他 46件 (2024年：41件、2025年：5件)

②音楽に関する研究への助成 9件 (2024年：9件)

(3) 京都・国際音楽学生フェスティバルの開催

京都・国際音楽学生フェスティバルの特別編として現在世界で活躍する過去のフェスティバルの出演者を招聘し、コンサートを開催した。また、出演者による音楽を学ぶ学生へのセミナーも実施した。

① 京都・国際音楽学生フェスティバル 特別公演

出演者 シュテファン・コンツ(チェロ)、クリストフ・トラクスラー(ピアノ)

開催時期 コン서트 2024年12月8日(日)

セミナー 2024年12月9日(月)

開催場所 コン서트 京都府立府民ホール「アルティ」(京都府)

セミナー 京都市立芸術大学(京都府)

(4) ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサートの開催

ローム ミュージック ファンデーション奨学生として国内外の音楽学校で研鑽を積んだ若手音楽家の研修成果披露を目的として、コンサートを開催した。コンサートでは、日本トップレベルの多種多様な分野の若手音楽家34名がソロ演奏や合奏を披露した。

- ①ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサート(京都公演)
出演者 2021、2022、2023年度奨学生(3公演合計34名出演)
開催時期 2024年7月27日(土)、7月28日(日)、8月25日(日)
開催場所 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ(京都府)
※コンサートは映像配信を実施。

- ②ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサート(東京公演)
出演者 2021、2022、2023年度奨学生(3公演合計24名出演)
開催時期 2024年8月11日(日)、8月31日(土)
開催場所 浜離宮朝日ホール(東京都)
※コンサートは映像配信を実施。

(5) ロームシアター京都「ミュージックサロン」での事業の実施

音楽文化の普及を目的に、芸術文化振興の情報発信拠点としてロームシアター京都内に「ミュージックサロン」を常設し、指定管理者「公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団」と共同で事業を実施した。入場料はいずれも無料で、音楽とさまざまな形で触れ合える施設として、コンサートの実施、展示、映像の視聴等多彩なイベントを行った。

①「ミュージックサロン」での事業の実施

・コンサートの実施

- 2024年6月16日(日) 動乱の時代と魂の倒影
2024年7月15日(月・祝) 辻本玲×津田裕也 チェロで紡ぐ、ピアノの詩人ショパンの調べ
2024年9月7日(土) 浜野与志男 ピアノで語った作曲家たち
2025年2月5日(水) 小澤征爾音楽塾展 トーク&コンサート
元塾生による弦楽四重奏 小澤征爾音楽塾の原点を辿る

・展示

- 2024年9月11日(水)～12月1日(日) オペラの扉2024
すべて冗談！！愉快的オペラたちーコミカルオペラ展
2025年1月18日(土)～3月16日(日) 小澤征爾音楽塾展2025

(6) ローム ミュージック フェスティバルの開催

音楽文化の普及を目的として、現在国内外で活躍するローム ミュージック フレンズを中心としたコンサートを開催した。京都公演においては、オーケストラコンサートにてローム ミュージック フレンズとオーケストラによるナビゲート付きのプレミアムなコンサートを、リレーコンサートにてローム ミュージック フレンズによるバラエティ豊かな室内楽のコンサートを開催した。また、ローム・スクエア(野外)では関西の中学校、高校の吹奏楽部が演奏を披露した。東京公演においては、ローム ミュージック フレンズによるリレーコンサートを開催した。

①ローム ミュージック フェスティバル 2024

- 出演者 ローム ミュージック フレンズ、東京フィルハーモニー交響楽団 他
開催時期 2024年4月20日(土)、4月21日(日) (全9公演)
開催場所 ロームシアター京都 メインホール、サウスホール、ローム・スクエア(京都府)
※コンサートは映像配信を実施。

②ローム ミュージック フェスティバル 2024 in TOKYO

- 出演者 ローム ミュージック フレンズ 他
開催時期 2024年10月5日(土)
開催場所 紀尾井ホール(東京都)
※コンサートは映像配信を実施。

(7) ローム ミュージック ファンデーション設立30周年事業の開催

音楽文化の普及のため、全国各地でオーケストラによるコンサートツアーを開催し、音楽を楽しむ機会を提供した。

コンサートは各オーケストラの特色を活かしつつ有名曲で構成し、ローム ミュージック フレンズによる協奏曲に加え、30周年を記念した委嘱曲も披露した。

数年にわたり全国各地で公演を行う予定で、2024年度は3公演実施した。

ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT

① Vol.4 広島交響楽団 プレミアム・コンサート in 倉敷

出演者 指揮 広上 淳一
ヴァイオリン 神尾 真由子
管弦楽 広島交響楽団

開催時期 2024年5月26日(日)

開催場所 倉敷市民会館 ホール(岡山県)

※コンサートは映像配信を実施。

② Vol.5 名古屋フィルハーモニー交響楽団 プレミアム・コンサート in 浜松

出演者 指揮 飯森 範親
ピアノ 務川 慧悟
管弦楽 名古屋フィルハーモニー交響楽団

開催時期 2024年11月4日(月・祝)

開催場所 アクトシティ浜松 大ホール(静岡県)

※コンサートは映像配信を実施。

③ Vol.6 名古屋フィルハーモニー交響楽団 プレミアム・コンサート in 名古屋

出演者 指揮 高関 健
チェロ 辻本 玲
管弦楽 名古屋フィルハーモニー交響楽団

開催時期 2025年2月16日(日)

開催場所 愛知県芸術劇場 コンサートホール(愛知県)

※コンサートは映像配信を実施。

(8) 「嵯峨ホール」事業の実施

音楽文化の普及を目的に、京都市右京区嵯峨に保有する「嵯峨ホール」にて事業を実施した。

風光明媚な庭園やピアノを常設したスタジオを活用し、リハーサルからコンサートとして活用することだけでなく、コンサートの映像配信を行う環境を整えたスタジオとして運営を行った。

また、音楽文化の普及と発展のための展示を行った。

① 「嵯峨ホール」事業の実施

・ Kyoto×Classics の実施

クラシック音楽の更なる普及のため、世界に誇る「京都」というブランドを活かした神社仏閣等の名所でコンサートを実施した。「嵯峨ホール」をリハーサル及び収録を行う拠点とし、京都の名所で行うコンサート映像の配信を年間3回行った。

2024年6月3日(月) Vol.10 京都国立博物館
～時空を超えて受け継がれる音楽と京都の文化～

2024年12月24日(火) Vol.11 同志社女子大学 栄光館
～愛と自由の学び舎に響くオルガンとオーボエの調べ～

2025年2月12日(水) Vol.12 京都国際マンガミュージアム
～新たな文化継承の地で描かれる弦楽の夕べ～

(1 2) 日本フィル<小林研一郎/指揮>コンサートへの助成

音楽文化の普及を目的として、日本フィルハーモニー交響楽団の桂冠名誉指揮者である小林研一郎氏が自ら観客へ舞台から語りかけ、指揮をするというシリーズへの助成を実施した。

①コバケン・ワールド Vol.37

出演者 指揮とお話 小林 研一郎
ヴァイオリン 高木 凜々子
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団
開催時期 2024年9月29日(日)
開催場所 昭和女子大学 人見記念講堂(東京都)

②コバケン・ワールド Vol.38

出演者 指揮とお話 小林 研一郎
ヴァイオリン 田野倉 雅秋
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団
開催時期 2025年1月12日(日)
開催場所 サントリーホール 大ホール(東京都)

③コバケン・ワールド Vol.39

出演者 指揮とお話 小林 研一郎
ピアノ 小林 亜矢乃
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団
開催時期 2025年3月23日(日)
開催場所 サントリーホール 大ホール(東京都)

④コバケン・ワールド in KYOTO Vol.4

出演者 指揮とお話 小林 研一郎
ヴァイオリン 高木 凜々子
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団
開催時期 2024年9月28日(土)
開催場所 ロームシアター京都 メインホール(京都府)

(1 3) 「小澤征爾音楽塾」公演の共催

小澤征爾氏が創設し、一流の音楽家による若手音楽家の育成を目的とした小澤征爾音楽塾の公演を共催した。小澤征爾音楽塾の塾生はオペラを通じ、世界で活躍する歌手と共に綿密なりハーサルを行い、公演を行うことで多くを学んでいる。

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXX I

①G.ヴェルディ作曲 歌劇「椿姫」

出演者他
永久音楽監督 小澤 征爾
指揮 ディエゴ・マテウス
演出 デイヴィッド・ニース
歌手 ニーナ・ミナシアン、カン・ワン、クイン・ケルシー 他
管弦楽 小澤征爾音楽塾オーケストラ
合唱 小澤征爾音楽塾合唱団
開催時期 2025年3月14日(金)、3月16日(日)(京都府)、3月20日(木・祝)、
3月22日(土)(東京都)(全4公演)
開催場所 ロームシアター京都 メインホール(京都府)、
東京文化会館 大ホール(東京都)

②子どものためのオペラ

G.ヴェルディ作曲 歌劇「椿姫」抜粋

出演者他

永久音楽監督 小澤 征爾

指揮 ディエゴ・マテウス

演出 デイヴィッド・ニース

歌手 中川 郁文、岸浪 愛学、伊藤 尚人 他

管弦楽 小澤征爾音楽塾オーケストラ

合唱 小澤征爾音楽塾合唱団

開催時期 2025年3月11日(火)(京都府)、3月21日(金)(東京都)(全3公演)

開催場所 ロームシアター京都 メインホール(京都府)、
東京文化会館 大ホール(東京都)

(14) 日本フィル夏休みコンサートへの助成

音楽文化の普及のため、主に小学生を鑑賞の対象として実施されるコンサートへの助成を実施した。コンサートは、日本フィルハーモニー交響楽団の「やわらかな感性を持つ子どもたちに音楽のもつ力の素晴らしさを届けたい」という願いから、親子コンサートの先駆的存在としてスタートしたもので、京都で開催される公演に対して助成した。

①日本フィル夏休みコンサート2024

| | | |
|------|-----------------------|----------------|
| 出演者 | 指揮 | 梅田 俊明 |
| | 管弦楽 | 日本フィルハーモニー交響楽団 |
| | バレエ | スターダンサーズ・バレエ団 |
| | お話とうた | 江原 陽子 |
| 開催時期 | 2024年7月23日(火) | |
| 開催場所 | ロームシアター京都 メインホール(京都府) | |

(15) 日本フィル エデュケーション・プログラムへの助成

音楽文化の普及のため、主に小学生を鑑賞の対象として実施される音楽教育プログラムへの助成を実施した。このコンサートは「クラシック音楽は敷居が高い」、「わかりにくい」という子どもたちや親にクラシック音楽を楽しむヒントを紹介するものである。

①心と体で楽しもう！クラシックの名曲

2024日本フィル エデュケーション・プログラム

小学生からのクラシック・コンサート

| | | |
|------|-----------------------|----------------|
| 出演者 | 指揮 | 海老原 光 |
| | 管弦楽 | 日本フィルハーモニー交響楽団 |
| | ナビゲーター | 江原 陽子 |
| 開催時期 | 2024年5月6日(月・祝) | |
| 開催場所 | ロームシアター京都 サウスホール(京都府) | |

- (16) 小林研一郎指揮ロンドンフィルハーモニー管弦楽団 CD 発行への助成
音楽文化の普及のため、小林研一郎氏とロンドンフィルハーモニー管弦楽団による CD 発行を助成した。CD 発行後、助成先により教育機関等へ寄贈する。

①小林研一郎指揮ロンドンフィルハーモニー管弦楽団 CD

| | |
|------|--|
| 指揮 | 小林 研一郎 |
| 管弦楽 | ロンドンフィルハーモニー管弦楽団 |
| タイトル | 「ベルリオーズ 幻想交響曲 作品14」 「マーラー 交響曲第5番 嬰ハ短調」 「マーラー 交響曲第1番 ニ短調「巨人」」 |
| 収録時期 | 2024年5月 |
| 収録場所 | アビーロード・スタジオ(英国) |
| 発行時期 | 2025年2月、3月、4月(国内盤)、2025年8月、9月、10月(海外盤) |

公益目的事業2<音楽を学ぶ学生に対する奨学金の給付>

(1) 奨学援助<公募>

若い音楽家の育成のため、音楽を学ぶ学生に対する奨学援助を実施した。奨学金は1名あたり月額30万円を支給し、返済の義務はない。

なお、奨学生は公募により受け付け、第一段審査で書類及び映像等により審査し、第二段審査で実技審査及び面接を行い、選考委員会にて選考審査を実施した。

①奨学援助

| | |
|------|---|
| 人数 | 2023年度奨学生 26名(2023年度より在学期間に応じて支給した。) |
| | 2024年度奨学生 30名(更新者を含む。) |
| 給付期間 | 9月から翌年8月の1年間(但し、在学期間に応じて給付) (最大2年間の給付を可能とし、更新を希望する者は申請を受け付け審査を行う。) |

公益目的事業3<音楽に関する資料等の収集、調査研究の実施及び普及活動>

(1) 音楽情報「ローム クラシック サイエンス」のメディアへの掲載

広く一般に音楽への関心を高めるため、音楽に関する情報を、新聞等に掲載し、音楽文化の普及を図った。掲載する情報は、楽器をテーマとして楽器の歴史や有名楽曲の紹介だけでなく、音が鳴る仕組みなど科学的な視点も含めたものである。

①「ローム クラシック サイエンス」シリーズVol. 19

| | |
|------|--|
| テーマ | コントラバス |
| 掲載 | 新聞への掲載 掲載紙：朝日新聞、京都新聞 |
| 掲載時期 | 朝日新聞：2025年2月15日(土) 京都新聞：2025年2月13日(木) |

②「ローム クラシック サイエンス」シリーズ復刻版

| | |
|------|--|
| テーマ | トロンボーン |
| 掲載 | 新聞への掲載 掲載紙：朝日新聞、京都新聞、日本経済新聞、読売新聞 |
| 掲載時期 | 朝日新聞：2025年2月15日(土) 京都新聞：2025年2月13日(木) 日本経済新聞：2025年2月15日(土) 読売新聞：2025年2月13日(木) |

公益目的事業4＜教育機関へのピアノ寄贈事業の実施＞

(1) ピアノ寄贈事業

全国の教育機関において老朽化しているピアノを良質なものと入れ替えを行い、音楽を楽しみ、学ぶ環境を整えることにより音楽文化の普及と発展に貢献した。

寄贈先は公募により受け付け、ピアノ寄贈事業に関する協力者会議にて選定、理事会の承認を得て決定した。

寄贈にあたっては、ピアノの現物を寄贈する他、椅子・ピアノカバー等の付属品、納品時の据付にかかる費用も支援した。

また、2022年度以降に寄贈したピアノについて、年1回の保守点検にかかる費用を支援した。

| No. | 大学名 (五十音順) | 寄贈内容 (メーカー、機種名および台数) |
|-----|---------------|---|
| 1 | 大阪芸術大学 | スタインウェイ D-274×1台 ヤマハ S3X×2台 |
| 2 | 神戸女学院大学 | スタインウェイ B-211×1台 ヤマハ S6X×1台、CX7×1台、YU33×2台 カワイ GX-3×3台、GX-5×1台、K-500×1台 |
| 3 | 聖徳大学 | スタインウェイ B-211×1台 C.ベヒシュタイン B-212×1台 カワイ SK-5×1台 |
| 4 | 洗足学園音楽大学 | スタインウェイ B-211×1台 カワイ GX-3×5台 ヤマハ C3X×4台 |
| 5 | 相愛大学 | スタインウェイ D-274×1台 カワイ SK-3×1台、SK-2×2台 |
| 6 | 桐朋学園大学 | スタインウェイ D-274×1台 ヤマハ C3X×2台、C5X×1台 カワイ GX-5×1台 |
| 7 | 同志社女子大学 | スタインウェイ D-274×1台 カワイ SK5×1台、GX3×2台 |
| 8 | 名古屋音楽大学 | カワイ SK-EX×1台、SK-5×1台 ヤマハ C3X×7台 |
| 9 | 名古屋芸術大学 | スタインウェイ D-274×1台 ヤマハ C3X×1台 カワイ GX-2×3台、GX-1×1台 |
| 10 | 日本大学 | スタインウェイ D-274×1台 ヤマハ C3TD×3台、C3X <i>espressivo</i> ×1台 |